

協会誌「サイエンスコミュニケーション」は、 あなたが創る S C プラットホームです

日本サイエンスコミュニケーション協会の協会誌「サイエンスコミュニケーション」Vol.2 No.1（通巻第 2 号）が発行されました。この協会誌は、日本サイエンスコミュニケーション協会の公式な機関誌であり、会員相互の情報交換と学術交流を促進する重要なツールです。なお本誌は、〔秋原稿締切→春発行〕〔春原稿締切→秋発行〕という年 2 回の発行をめざしています。

内容は、編集委員会が依頼する特集記事や、会員皆様の投稿などで構成されており、広く投稿原稿を募集しています。

投稿原稿には、たとえば以下の 3 種類があります。

- 記事：地域での実践やイベントの報告、問題提起、研究ツール紹介、海外の文献や報告の抄訳、書評など
- 論文：調査研究・理論研究・実践研究の成果、提案など
- 総説：国や官庁の方針の解説、研究動向・レビュー、歴史的経緯のまとめなど



2014 年春に発行予定の第 3 巻第 1 号（通巻第 3 号）のテーマは「地域におけるサイエンスコミュニケーション」（仮称）です。皆様のご投稿をお待ちしております。

第 3 巻第 1 号の原稿締め切りは、論文・総説は 2013 年 10 月末、記事が 11 月末の予定です。第 3 巻第 2 号の締め切りは、2014 年 3 月頃の予定です。早めのご準備をお願いします。

（投稿の状況によって締め切りが延長される場合もありますので、最新の情報を協会ホームページでご確認いただくか、編集委員会にご相談ください）

ぜひご投稿を



地元でこんなイベントをやってみたけど、この事例って採り上げてもらえるでしょうか？

記事や論文って書いたことないけど、投稿できるかなあ？

投稿が締め切りギリギリになりそうなのですが…

お待ちしております



ご不明な点やお問い合わせがあれば、遠慮なく 編集委員会 へご連絡ください。

【お問い合わせ】

『日本サイエンスコミュニケーション協会誌』への情報提供や投稿に関して
<http://www.sciencecommunication.jp/journal/inquiry/>